



議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
 編集 議会だより編集委員会
 〒273-0195
 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
 電話 047(445)1191(直通)
 FAX 047(445)2053

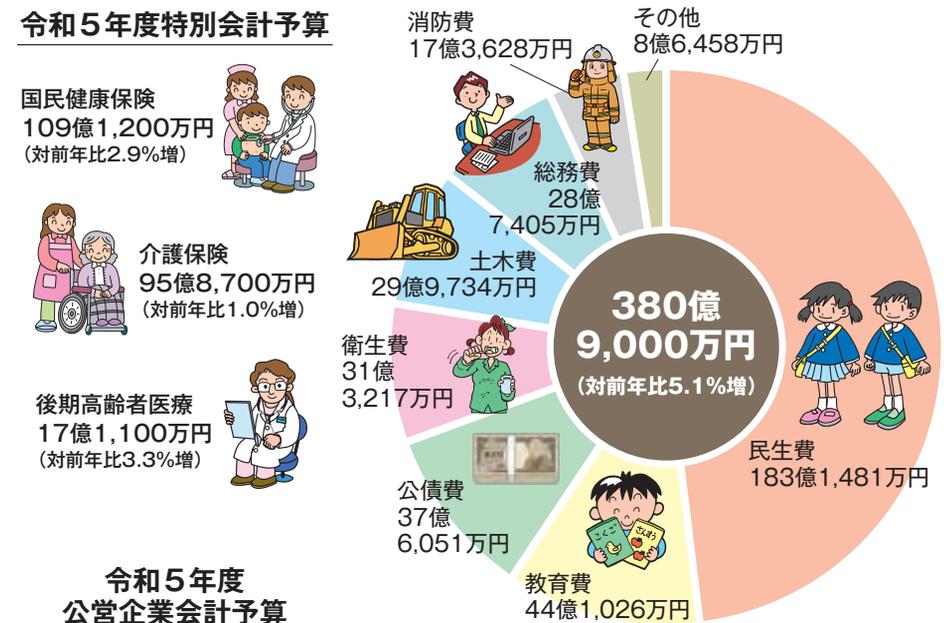
URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>

鎌ヶ谷阿波おどりが開催されました(3月18日)



令和5年度予算を可決

令和5年度一般会計予算のつかわれ方



令和5年度特別会計予算

- 国民健康保険 109億1,200万円 (対前年比2.9%増)
- 介護保険 95億8,700万円 (対前年比1.0%増)
- 後期高齢者医療 17億1,100万円 (対前年比3.3%増)

令和5年度公営企業会計予算

下水道事業
 収入 29億6,485万円
 支出 35億5,548万円

※収入が支出に対し不足する分は、減価償却費等で補填

- 予算編成のポイント
- 1 「みんなでつくるふるさと 鎌ヶ谷」をめざして
 - 2 社会保障費(扶助費)の財源を優先的に確保
 - 3 公共施設長寿命化に向けた改修促進
 - 4 脱炭素化の推進
 - 5 デジタル化の推進

3月会議

令和5年度一般会計予算をはじめとする5会計の当初予算を可決しました。

今会議では、市長から提出された議案等19件、議員から提出された発議案1件及び市民の方などから提出された陳情2件について審議しました。

可決された議案は、鎌ヶ谷市犯罪被害者等支援条例の制定についてなどです。

なお、令和5年度一般会計予算をはじめとする5会計の当初予算案は、委員9名からなる予算審査特別委員会を設置して審査し、本会議において審査経過と結果が委員長から報告された後、採決の結果、全会一致で可決されました。(審議の結果は4面に掲載)

鎌ヶ谷市議会の個人情報保護に関する条例を制定しました

鎌ヶ谷市議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めました。

人権擁護委員の推薦について

現委員の小川春利氏の任期が満了するため、同氏を再任することに意見を求められ適任としました。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

現委員の任期満了に伴い、三橋義行氏、小金計夫氏及び松丸光彦氏を再任することに同意しました。

議員の自動失職のお知らせ

松澤武人議員は、3月31日千葉県議会議員選挙に立候補したことにより、同日付けで議員を自動失職しました。

3月会議日程

2月16日(木)	会議期間の決定
	議案の提案説明
19日(日)	お知らせ号発行
21日(火)	議案に対する質疑
22日(水)	総務企画常任委員会
	都市市民生活常任委員会
24日(金)	教育福祉常任委員会
27日(月)	予算審査特別委員会
28日(火)	予算審査特別委員会
3月3日(金)	一般質問
6日(月)	一般質問
7日(火)	一般質問
8日(水)	一般質問
10日(金)	委員長報告
	追加議案の提出
	発議案の提出
	質疑・採決

5月会議は5月中旬を予定しています。

市政に関する一般質問

3月会議は16名の議員が質問

コロナ禍における中小企業者及び農業従事者支援について

中村 潤一 議員

問 中小企業者等への支援について伺います。

答 中小企業者等には、経営支援給付金を給付するとともに、中小企業資金融資貸付金、利子補給金及び信用保証料の補填を行い、融資を受けやすい環境をつくり、利子支払いの負担を軽減しました。

問 プレミアム商品券事業とキャッシュレス決済ポイント還元事業の経済効果について伺います。

答 令和3年度及び4年度に実施したプレミアム商品券事業は、2億4千500万円超、令和4年度に実施したキャッシュレス決済ポイント還元事業は、6億6千万円超の経済効果があつたと考えられます。

問 令和4年度の2度目の地域活性化事業として、プレミアム商品券でなくキャッシュレス決済ポイント還元事業を

実施する理由を伺います。

答 キャッシュレス決済への理解度と利用状況が大きく上昇し、利用店舗数も多く、年度内に事業を完了できることから選択しました。今後は、課題等を踏まえ、地域経済の活性化を図るため国・県の動向を注視し、中小企業の支援策を講じていきます。

高齢者の福祉サービスについて

森谷 宏 議員

問 介護予防の観点からどのように市民をサポートしていくのか市の取組を伺います。

答 65歳以上を対象とし、関節の痛みを和らげる柔体操や健康増進体操教室、自宅でできる脳トレ、栄養や口腔の改善について学習するちよ筋教室、元氣アップ講座などを実施しています。専門職による

健康教育も実施し、さらに鎌ヶ谷体操指導員による地域への普及にも取り組んでいます。講座の参加者には運動補助具であるゴムバンドを配布し、フレイル予防に努めています。また、これらの取組は、市広報や市ホームページに掲載するほか各公共施設などにチラシを配置し、周知しています。

問 昨年12月に生徒指導要領が12年ぶりに改訂されましたが、その概要を伺います。

答 多様化が進む子どもたちへの指導の基本的な考え方や取組の方向性を再整理し、課題予防、早期発見といった課題対応の側面と、児童生徒の発達を支えるといった側面に着目し、その指導のあり方や考え方が示されています。

問 自転車通学や髪型等の規定の見直しを求める市民要望に対する市の考えを伺います。

答 自転車通学については、学校で聞き取りを行った上で個別の事情を勘案し判断しており、髪型に関する規則は各学校で見直しや検討を始めています。

問 次期計画の第9期鎌ヶ谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定後の同計画及び高齢者福祉サービスの周知について、どのようにしていくのか伺います。

答 市広報や市ホームページで周知するほか、公民館や自治会館などで計画書を閲覧できるように配架するとともに老人クラブ等の団体の協力を得て、必要な情報の提供や福祉サービスの状況を周知していきます。

問 近隣自治体では、制服の一部見直しを進める学校もあることから、市としても制服の変更に向けて校長会が主体となり、令和5年度には鎌ヶ谷市の制服に関する検討委員会を設置し、小中学生、保護者、学校間で適切な議論ができるよう連携を図っていきます。

問 加害者は主に実母が50%、実父が46%。被害児童は未就学児が47%、小学生が39%となつています。

問 平成31年1月に野田市で起こった虐待死事件は全国的に大きな事件となりました。この事件から得た教訓を伺います。

問 水遊び場の概要について伺います。

答 現在市内の公園には水遊びができる公園がないことから、子どもたちの遊び場として非常に人気のある市制記念公園に、子育てしやすいまちづくりの一環として水遊びができる施設を新設し、子どもたちが遊べる環境の拡充を図るものです。面積約200㎡、足元から吹き上がる噴水は15本で、主に未就学児等を対象としていることからパーゴラや日陰となる樹木を設置して、ベンチを4基増設し、保護者の見守りができるようにします。地面から吹き上がる小さな噴水で中央部に水がたまり、ミニじゃぶじゃぶ

池として楽しむことができる遊び場をつくり、未来を担う子どもたちに新たな遊び場を提供するとともに、子育て世代の支援となるよう公園の充実を図っていきます。

問 今後のスケジュールについて伺います。

答 工期については令和5年度末までとし、令和6年度の夏の供用開始を考えています。

問 卒業式におけるマスク着用の指針について伺います。

答 卒業式には保護者宛てに「卒園式、卒業式から始める表情が見える日常へ」という文部科学省のガイドラインとは異なる内容が市長、教育長の連名で発信されました。市の対応について市長の考えを伺います。

市制記念公園水遊び場の整備について

小易 和彦 議員

池として楽しむことができる遊び場をつくり、未来を担う子どもたちに新たな遊び場を提供するとともに、子育て世代の支援となるよう公園の充実を図っていきます。

問 本事業の課題について伺います。

答 整備に必要な防衛省所管の用地の取得と財務省による旧自衛隊官舎の取壊し工事を円滑に実施することが、道路整備を進めるうえでの課題となつています。

問 2つ目の課題である旧自衛隊官舎の取壊しの状況を伺います。

答 令和5年2月末現在、取壊し工事の設計が完了し、令和5年度の早い時期に取壊し工事の発注を行う予定であると財務省から伺っています。

新型コロナウイルス感染症について

松原 美子 議員

問 コロナ関連の手当などを継続するの伺います。

答 新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金や雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金の特別措置などは、令和5年3月31日までとなっております。それ以降については、感染状況や雇用情勢を踏まえ、国から通知されることとなっております。

問 国民健康保険料や介護保険料などの減免措置はどうなるのか伺います。

答 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等にかかる各保険料の減免については、国からの財政支援に基づき令和2年度から実施し、令和3年度以降は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を

鎌ヶ谷市に於ける児童虐待の実態と今後の対応策について

津久井 清氏 議員

問 市内での児童虐待の相談件数は、平成29年度192件、令和3年度22件と増加しています。児童虐待の状況を伺います。

答 加害者は主に実母が50%、実父が46%。被害児童は未就学児が47%、小学生が39%となつています。

問 児童虐待が疑われる父母などから「虐待はしていない。不当な指導をするな。」などと訴えられた場合の対応を伺います。

答 虐待をしている保護者は、しつけや教育の一環などとして虐待を正当化する場合も少なくありません。相談時に子どもと保護者の意向が一致しない場合もありますが、常に子どもの最善の利益を考慮し対応しています。

問 市教育委員会においては

た。

市道20号線(くぬぎ山自衛隊官舎前通り)の拡幅整備について

土屋 裕彦 議員

問 本事業の課題について伺います。

答 整備に必要な防衛省所管の用地の取得と財務省による旧自衛隊官舎の取壊し工事を円滑に実施することが、道路整備を進めるうえでの課題となつています。

問 1つ目の課題である防衛省所管の用地取得の進捗状況を伺います。

答 令和4年8月3日付で鎌ヶ谷市、防衛省北関東防衛局及び陸上自衛隊需品学校の3者において、協定書を締結し用地取得について合意に至つたことから、今年度内に防衛省から財務省への所管替えが

新型コロナウイルス感染症について

松原 美子 議員

問 コロナ関連の手当などを継続するの伺います。

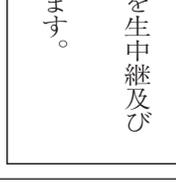
答 新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金や雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金の特別措置などは、令和5年3月31日までとなっております。それ以降については、感染状況や雇用情勢を踏まえ、国から通知されることとなっております。

問 国民健康保険料や介護保険料などの減免措置はどうなるのか伺います。

答 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等にかかる各保険料の減免については、国からの財政支援に基づき令和2年度から実施し、令和3年度以降は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を

インターネット議会中継を配信しています

市議会では開かれた議会を目指し、市ホームページで、本会議の様態を生中継及び録画中継により配信しています。市議会のホームページアドレス及び二次元コードは1面に掲載しています。



配置等のイメージ

少子化対策及び移住、定住の促進について

葛山 繁隆 議員

少子化対策として継続的に行っている、経済的な負担軽減策について伺います。

国民健康保険加入者を対象に支給している出産に関する一時金について、令和5年4月から50万円に増額する予定です。また、子ども医療費の助成について、昨年10月から市独自の事業として、助成対象を高校3年生相当までに拡充しています。

さらに3歳以上の幼児教育・保育の無償化、多子世帯の保育料や給食費の軽減を実施するほか、出産・子育て応援

援給付金事業も実施しています。

移住、定住策について、今後の事業展開を伺います。

住みたい、住み続けたい、訪れたいと思えるまちの実現に向けた事業を展開していきます。子育ての分野では子ども医療費の助成、保育料や学校給食費の減免など、経済的な支援をはじめ東部地区に新たな児童センターを整備するとともに、未就学児が楽しめる水遊び場を整備していきます。にぎわいの創出、緑の保全としては、初富駅及び北初

高齢者支援の充実について

矢崎 悟 議員

介護老人保健施設、特別養護老人ホームの待機者数と今後の整備計画を伺います。

待機者数は令和5年1月時点で28名です。令和5年度と令和6年度に各1施設100床の施設を整備する予定です。

介護予防に資する取組やボランティア等に参加した際に、ポイントを付与する制度の導入について、これまで一

今後の行財政運営について

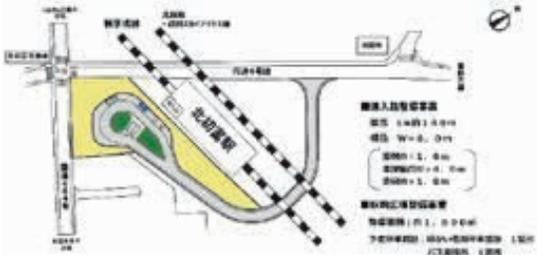
松澤 武人 議員

平成19年度から取り組んできた行財政改革の主な内容を伺います。

行政評価制度による全ての事務事業の抜本的な見直し、職員数の適正化による人件費の抑制、市独自の給与削減策の実施、指定管理者制度の導入、公共施設使用料の見直し、市税等の徴収率の向上、車座集会等による職員の意識醸成

などに取り組んできました。公共施設の築年数の状況を伺います。市有建築物70施設140棟のうち、築30年以上40年未満が28棟、築40年以上50年未満が46棟、築50年以上が32棟となり、築30年以上の建物が75.7%を占めています。公共施設維持管理の今後の方針を伺います。

富駅前広場、新京成線の関連側道、千葉県が所有する東京10号線跡地の活用、(仮称)緑道及び新たな都市計画道路を整備していきます。



北初富駅前広場の整備計画図

これからのデジタル社会を見据え、スマートフォン等の使用に不慣れた高齢者向け講座の開催について、市の見解を伺います。

市公式LINE情報発信事業を令和5年3月に開始するにあたり、市内各公民館等を会場とし基本的な使い方などの説明会の開催を検討しています。また、中央公民館の自主事業として、初めてのスマートフォン体験教室を令和5年度も実施する予定です。

北千葉道路沿道の土地利用について

宗川 洋一 議員

北千葉道路沿道の土地利用として、仮に「道の駅」を設置する場合、どのような機能が考えられますか。

市には道の駅の計画はありませんが、近隣の事例などを踏まえ想定される機能としては、駐車場やトイレなどに加え、市の特産品である梨をはじめとする農産物や各種製品の販売機能、レストランなどの飲食機能、市の行政等の情報発信機能、シェアサイクルなどの移動機能、さらには体験・学習機能や防災機能などがあります。今後、道の駅の設置の可能性なども含めて、土地利用のあり方について検討していきます。

市では北千葉道路沿道の土地利用の検討についてどのように進めていきますか。

都市計画マスタープラン

不登校児童生徒の対策について

伊福 幸一 議員

対面の相談に比べて場所や時間の制約を受けずに柔軟に相談スケジュールが組めるオンラインカウンセリングの導入について、市の見解を伺います。

学校で対面の相談ができない場合、電話相談を行うことは可能ですが、オンラインカウンセリングについても今後検討が必要な課題と捉えています。

フリースクールに通つたための費用に対する補助金について、市の見解を伺います。

フリースクールに通うための費用は、不登校の子どもを抱える家庭にとって負担のあるものと認識しています。

国道・県道の歩道について

佐竹 知之 議員

国道404号及び県道59号について、道路管理者である千葉県は国のガイドラインに沿って歩道の拡幅を進めるべきと考えますが市の認識を伺います。

国道404号及び県道59号通称木下街道は市の主要道路であり、交通量も多く歩道が設置されていない区間もあるため、市民から歩道の新設等について多くの要望等をいただいています。市では、安全で

市における地域公共交通整備の課題を伺います。

国土交通省が示す都市構造の評価に関するハンドブックでは、バス停留所を中心に半径300mの範囲をバス停留圏、鉄道駅を中心に半径800mの範囲を駅圏としており、これを市に当てはめると一部に空白地域が生じています。また、南部地域においては、東京10号線延伸新線計画が廃止となり、当該地域の公共交通ネットワークが課題となっています。

地域公共交通の体系的整備について

佐藤 剛 議員

市における地域公共交通整備の課題を伺います。

国土交通省が示す都市構造の評価に関するハンドブックでは、バス停留所を中心に半径300mの範囲をバス停留圏、鉄道駅を中心に半径800mの範囲を駅圏としており、これを市に当てはめると一部に空白地域が生じています。また、南部地域においては、東京10号線延伸新線計画が廃止となり、当該地域の公共交通ネットワークが課題となっています。

(仮称)東部地区児童センターについて

後関 俊一 議員

(仮称)東部地区児童センターは、敷地が約2,200㎡、建物が600㎡とのことですが、他の児童センターと比べてどの程度の規模になるのか伺います。

コミュニティセンターを併設していない単独の施設と比べると、敷地面積、建物延べ床面積ともに大きな規模となります。

(仮称)東部地区児童センターの設備について伺います。

建物内には集会室、遊戯室、保育室、ホールなどを設置し、屋外には複合遊具、ブ

ん。市内の歩道拡幅計画の進捗状況を伺います。

現在4カ所で歩道拡幅整備を行っており、1つ目は国道404号のくぬぎ山交差点付近から新京成線のくぬぎ山1号踏切までで、用地取得を進めています。2つ目は県道船橋我孫子線の栗野十字路交差点から東邦鎌谷病院付近までで用地交渉等を行っています。3つ目は鎌ヶ谷大仏交差点改良事業で歩道拡幅整備を進めており、4つ目は初富交差点改良事業で用地測量を実施しています。

についての見解を伺います。

デマンド型交通は、電話予約など利用者のニーズに合わせて乗り合いタクシーなどを利用し、柔軟な運行を行う公共交通の一つの形態です。デマンド型交通については近隣市で実施しているのは柏市と印西市ですが、全国的にも様々な導入事例があることから、先進市の状況等も含め調査研究していきます。

掲載するとともに、近隣の小中学校や東部地区の子育て支援事業を利用している方へチラシを配布するなど、積極的に周知します。



(仮称)東部地区児童センター 外観イメージ

